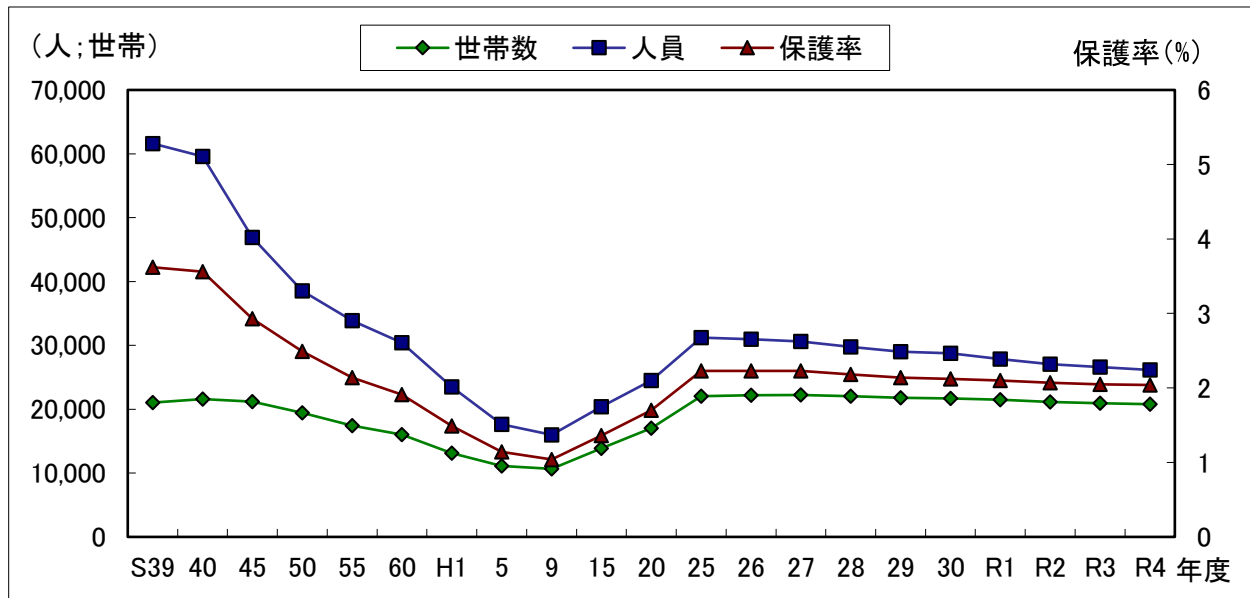


生活保護の概況

保護状況の推移



令和4年度の長崎県内の生活保護法における保護状況は、被保護世帯 20,774世帯、被保護人員 26,168人、保護率 2.04%となっている。

世帯類型別では、高齢者世帯 11,710世帯 (56.6%)、障害者世帯 2,079世帯 (10.1%)、傷病者世帯 2,723世帯 (13.2%)、母子世帯 839世帯 (4.1%)、その他の世帯 3,334世帯 (16.1%) となっており、高齢者世帯が過半数を占めている。

保護の推移は、昭和39年度（被保護世帯 21,024世帯、被保護人員 61,612人、保護率 3.62%）をピークに年々減少傾向をたどっていたが、平成9年度の1.04%を底として増加傾向に転じ、2.23%まで上昇（～27年度）。平成28年度から再度、減少傾向に転じている。

また、本県の保護率 2.00%（令和5年10月現在）は、全国平均 1.63%（令和5年10月現在）を大きく上回り全国8番目（令和5年10月現在）で、雇用環境の厳しい離島地区（令和5年10月現在 2.45%）のほか、長崎市や佐世保市など都市部でも高くなっている。（令和5年10月現在 長崎市 2.96% 佐世保市2.03%）

（県福祉保健課）

102 生活保護法による保護状況（月平均）

単位：世帯、人、千円

年 度	被保護世帯および人員		保 護 費 総 額	扶 助 人 員	
	世 帯 数	人 員		生 活 扶 助	住 宅 扶 助
平成 30 年度	21,667	28,378	3,728,284	24,783	21,670
令和 元 年度	21,507	27,851	3,693,559	24,273	21,246
2	21,146	27,073	3,535,621	23,443	20,723
3	20,929	26,578	3,455,166	22,950	20,439
4	20,774	26,166	3,400,939	22,530	20,139

年 度	扶 助 人 員						1 人 1 か月 当たり生活 扶助費（円）
	教 育 扶 助	介 護 扶 助	医 療 扶 助	出 産 扶 助	生 業 扶 助	葬 祭 扶 助	
平成 30 年度	1,574	4,679	23,162	-	689	27	41,465
令和 元 年度	1,462	4,759	23,017	-	629	30	40,900
2	1,373	4,728	22,359	1	557	28	40,700
3	1,275	4,754	22,177	1	539	28	40,571
4	1,163	4,795	22,019	-	527	29	40,600

資料 県福祉保健課調

103 被爆者健康手帳所持者数

単位：人

年 度	総 数	法 第 1 条 当 1 号 該 当	法 第 1 条 当 2 号 該 当	法 第 1 条 当 3 号 該 当	法 第 1 条 当 4 号 該 当
平成 30 年度	38,025	26,348	5,386	4,793	1,498
令和 元 年度	35,597	24,668	4,940	4,510	1,479
2	33,243	23,038	4,513	4,233	1,459
3	30,931	21,368	4,152	3,974	1,437
4	28,339	19,565	3,708	3,661	1,405

注) 1. 長崎市を含む各年度末現在の所持者数である。

2. 原子爆弾被爆者の援護に関する法律

第 1 条 1 号… 原爆投下当時定められた地域内において直接被爆した者。

2 号… 原爆投下後 2 週間以内の日に爆心地から約 2 キロメートル以内の地域に立ち入った者。

3 号… 原爆投下当時又はその後身体に原爆放射能の影響を受けるような事情下にあった者。

4 号… 上記 1、2、3 号被爆者の胎児。

資料 県原爆被爆者援護課調

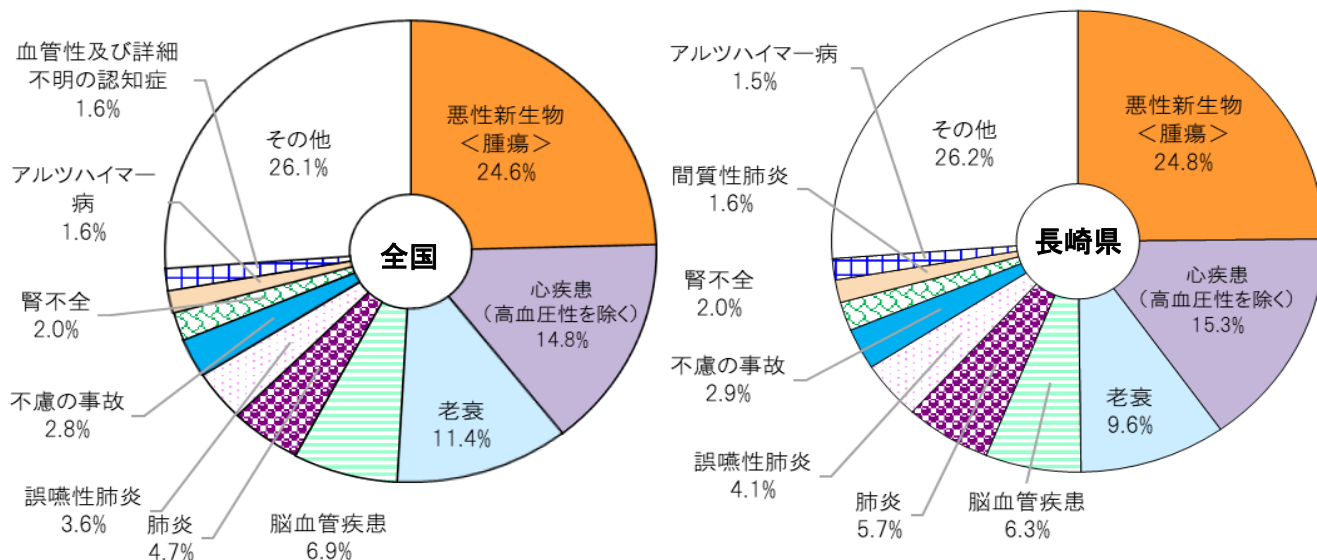
104 医療費支出別件数、給付状況（令和3年度）

単位：件、千円

管 掌 別	件 数	金 額
(1) 医療保険合計	14,641,843	249,676,969
健康保険	5,868,904	74,526,991
船員保険	117,791	1,811,934
共済組合	1,390,903	14,553,487
健保組合	1,488,224	16,559,511
国民健康保険	5,776,021	142,225,047
(2) 公費負担合計	2,334,054	34,314,738
自衛官等	42,842	531,172
生活保護	631,791	22,694,954
戦傷病者	-	-
更生医療	23,081	2,061,757
育成医療	1,341	11,826
精神通院医療	194,186	2,189,431
療養介護医療	563	51,162
療育給付	-	-
障害児入所医療等	326	60,380
認定医療	2,486	120,198
一般医療	26,541	1,083,374
措置患者	171	55,333
麻薬取締	-	-
母子保健	759	86,367
中国残留邦人等	1,496	56,448
結核医療	475	1,508
結核入院医療	25	7,149
一類感染症	127,325	992,730
新感染症	-	-
医療観察	215	331,420
肝炎等治療	3,011	53,296
老人被爆	-	-
特定疾患等	1,194	9,063
小児慢性	18,722	327,719
措置等医療	8,326	110,954
難病医療	79,654	1,351,428
特定B型肝炎	231	1,119
石綿救済	38	720
自治体医療	1,169,255	2,125,229
(3) 老人保健	-	-

資料 県社会保険診療報酬支払基金「基金年報」、厚生労働省「国民健康保険事業年報」

死因別死亡の概況



令和4年における本県の死亡数は、19,309人で、前年より1,061人増加している。人口千人当たりの死亡率は15.2で、前年より1.0ポイント高くなっており、全国の死亡率12.9との比較では2.3ポイント高い（全国順位14位）。

また本県の死亡順位・死亡率（人口10万対）を主要死因別にみると、第1位 悪性新生物〈腫瘍〉377.0、第2位 心疾患（高血圧性を除く）232.7、第3位 老衰146.3、第4位 脳血管疾患95.4、第5位 肺炎86.2であり、対前年増減をみると、老衰は1,861人で前年より223人増加している。

なお、悪性新生物による死亡率は全国の316.1に比べて60.9ポイント高い（全国順位9位）。

また、全国の悪性新生物の死亡率（人口10万対）を部位別にみると、男では、気管、気管支及び肺90.6、大腸47.4、胃44.6の順に高く、女は大腸39.8、気管、気管支及び肺36.5、膵31.7の順となっている。

（県福祉保健課）

105 病院の患者状況

単位：人、%、日

単位：人、％、日

年次	1) 病床数	在院患者延数		新入院患者数	
		総数	1日当たり平均	総数	1日当たり平均
平成29年	26,395	7,994,047	21,901	220,833	605
30	29,576	7,882,407	21,236	221,882	605
令和元年	25,977	7,750,962	21,236	220,957	605
2	25,813	7,493,836	20,531	205,805	564
3	25,678	7,265,892	19,906	197,728	542

年次	退院患者数		外来患者延数		年間病床利用率	平均在院日数
	総数	1日当たり平均	総数	1日当たり平均		
平成29年	220,588	604	6,092,772	16,693	83.0	36.2
30	222,382	606	5,988,171	16,251	82.8	35.5
令和元年	221,077	606	5,931,491	16,251	81.7	35.1
2	206,607	566	5,458,101	14,954	79.3	36.3
3	197,880	542	5,467,512	14,979	77.4	36.7

資料 厚生労働省「病院報告」

106 医療施設数

(各年10月1日現在)

単位：院、所

区分	平成29年	30年	令和元年	2年	3年
病院	150	149	149	148	149
一般病院	122	121	121	120	121
精神科病院	28	28	28	28	28
結核療養所	-	-	-	-	-
伝染病院	-	-	-	-	-
一般診療所	1,380	1,383	1,371	1,348	1,348
歯科診療所	734	729	729	716	709

107 医療関係従事者および獣医師数

単位：人

区 分	24 年 末	26 年 末	28 年 末	30 年 末	令 和 2 年 末
医 師	4,049	4,170	4,218	4,108	4,187
歯 科 医 師	1,194	1,224	1,216	1,144	1,151
薬 剤 師	2,616	2,834	2,901	1,752	1,796
保 健 師	659	683	725	753	753
助 産 師	389	401	414	443	453
看 護 師	15,645	16,379	17,285	17,691	18,329
准 看 護 師	8,089	7,748	7,350	6,967	6,545
獣 医 師	484	490	484	485	472

注) 1. 「医療従事者」は各年調査で従業地による。

2. 保健師、助産師、看護師、准看護師は保健師助産師看護師法第33条関係による届出

3. 獣医師は獣医師法第22条関係による届出。(県外は届出のあった家畜保健衛生所の住所地でカウント)

資料 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」、「衛生行政報告例」、農林水産省「獣医師の届出状況」

108 主 要 死 因 別 死 亡 数

単位：人

死 因	30 年	令 和 元 年	2 年	3 年	4 年
全 死 因	17,714	17,612	17,646	18,248	19,309
悪 性 新 生 物	4,940	4,770	4,804	4,739	4,795
心 疾 患	2,789	2,662	2,734	2,798	2,960
脳 血 管 疾 患	1,241	1,292	1,220	1,192	1,213
肺 炎	1,362	1,328	1,207	1,089	1,096
高 血 圧 性 疾 患	97	105	119	115	131
肝 疾 患	185	192	196	191	202
腎 不 全	365	362	376	376	388
不 慮 の 事 故	556	492	532	483	557
自 殺	207	189	183	185	193

資料 厚生労働省「人口動態統計」

109 公害苦情の種類別新規受理件数

単位：件

単位：件

年 度	総 数	典 型 7 公 害									そ の 他
		計	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭		
平成 30 年度	976	646	213	123	1	160	6	－	143	330	
令和 元 年度	859	519	172	81	4	135	7	1	119	340	
2	974	615	232	97	3	143	7	－	133	359	
3	897	537	143	72	4	154	3	－	161	360	
4	814	498	128	68	1	155	4	－	142	316	

注) 新規受理件数（前年度からの繰越を含まない。）のみを掲げている。

資料 県県民生活環境課調

110 感染症、食中毒の患者数

単位：人

区 分	平成 30 年	令和 元 年	2 年	3 年	4 年
一 類 感 染 症	－	－	－	－	－
エボラ出血熱	－	－	－	－	－
クリミア・	－	－	－	－	－
コンゴ出血熱					
ペスト	－	－	－	－	－
マールブルグ病	－	－	－	－	－
ラッサ熱	－	－	－	－	－
二 類 感 染 症	222	174	163	232	196
急性灰白髄炎	－	－	－	－	－
ジフテリア	－	－	－	－	－
結核	222	174	163	232	138
三 類 感 染 症	40	43	34	56	64
細菌性赤痢	1	－	－	－	－
パラチフス	1	－	－	－	－
腸チフス	－	－	－	－	－
コレラ	－	－	－	－	－
腸管出血性 大腸菌感染症	38(13)	43(7)	34(84)	56(27)	52(12)
梅 毒	42	40	22	40	58
食 中 毒	197	303	145	104	29

注) () は擬似症患者、または無症状病原体保有者の外数である。結核は歴年中の新患者数である。

資料 県生活衛生課「生活衛生課業務資料」、県感染症対策室調（感染症発生動向調査によるR5. 7. 25時点の集計値）

111 旅館、興行場等公衆衛生施設数

		単位：所				
区 分		29 年 度 末	30 年 度 末	令和元年度末	2 年 度 末	3 年 度 末
1) 旅 館		2,081	1,956	2,011	1,994	1,993
興 行 場		61	61	61	61	63
公 衆 浴 場		331	322	318	306	314
理 容 所		1,548	1,514	1,490	1,465	1,440
美 容 所		3,275	3,269	3,295	3,324	3,316
ク リ ー ニ ン グ 所		1,307	1,239	1,102	1,076	1,055
火 葬 場		31	31	31	31	31
墓 地		16,355	16,357	16,357	16,359	16,362
納 骨 堂		258	271	265	268	280

注) 興行場は臨時を除く。クリーニング所は無店舗取次店を除く。
資料 県生活衛生課「生活衛生課業務資料」

112 労働災害死傷者数

		単位：人							
年 次		総 数		製 造 業		鉱 業		建 設 業	
		死 者	負 傷 者	死 者	負 傷 者	死 者	負 傷 者	死 者	負 傷 者
平成 30 年		9	1,499	2	327	1	2	5	207
令和 元 年		9	1,580	2	353	1	7	4	205
2		13	1,717	5	344	-	5	4	224
3		9	1,791	-	309	-	2	7	236
4		4	1,634	1	329	-	3	-	225

資料 長崎労働局「労働災害発生状況」

113 雇用保険給付状況

		単位：件、人、千 円					
年 度		一 般				日 雇	
		離 職 票 提 出 件 数	受 給 資 格 決 定 件 数	初 回 受 給 者 数	1) 受 給 者 実 人 員	1) 支 給 金 額	2) 支 給 金 額
平成 30 年度		-	18,908	13,806	5,134	6,864,402	1 561
令和 元 年度		-	18,917	14,137	5,106	6,657,406	1 387
2		-	18,621	15,197	5,656	7,545,468	- 92
3		-	17,787	14,613	5,337	7,217,949	1 480
4		-	17,959	14,488	5,478	7,767,981	1 278

1) 一般求職者の基本手当、技能取得手当、傷病手当及び寄宿手当の合計。
2) 普通給付と特例給付の合計。
資料 厚生労働省「雇用保険事業年報」